



[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] t_masuda2019/

[instagram] t_masuda2019/

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] T_Masuda_eng/

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

時事評論家 増田俊男

騒ぎ過ぎ新型コロナウイルス

2003年のSARS(サーズ)は中国経済に年率3%ダウンの影響が出たが3か月で終息した。

17年後の今日、医療テクノロジーも国連を中心とした感染防止の為の国際連携や協力も過去とは比較にならないほど進歩している。

メディアの報道だけが17年前と比べて過大になっている。

生命に関わることだから用心に越したことはないが、過剰な対策は社会機能を停止するだけだから不要である。

これはメディア自身が案配すべきことであり責任だと思う。

私の中国講演は3月であったが、中国の医療専門家の意見に従って5月に延期した。

3月終息、4月様子見、そして5月に今から決定している。

本当は4月で問題ないのだが、保守的過ぎる決定をした。

何故感染した患者が退院した人数を大々的に報道しないのだろうか。

しかしそんなことを言ってもメディアにとってパニックは、魚に例えれば餌のようなものだから、自由に放たれている魚に餌を食うなど言う方が無理かも知れない。

メディアから情報を得る我々の方が斟酌しなくてはならないのだろう。

中国経済の成長率は6%、日本にしてみれば羨ましい限り。

「働き過ぎないで、たまには一か月くらいお休みになって下さい」、「こんなことでも起きないとなかなかお休みになれないのではないですか」、...と言ってあげると思えば大騒ぎするほどのことではないと思いますが。

2003年の時もSARS(サーズ)終息の兆しが見えるやいなや下がっていた株価が急騰しましたが、今回の新型コロナウイルスの場合は、感染が拡大、死者数増加中の今が買い時と思いますが、いかがでしょう。

新型コロナウイルスの真実を知って儲けるなど倫理上良くないことですが、資本主義は本来倫理の正反対軸なので、遠慮することなくスマートにお儲けになってはいかがでしょうか。

こんなときにカネ儲けとは不謹慎極まりないと思われるのは承知の上。

儲けて頂けば、「まあいいだろう」とお許しいただけるのではと思いつつ。

増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4~6回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: www.chokugen.com) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。